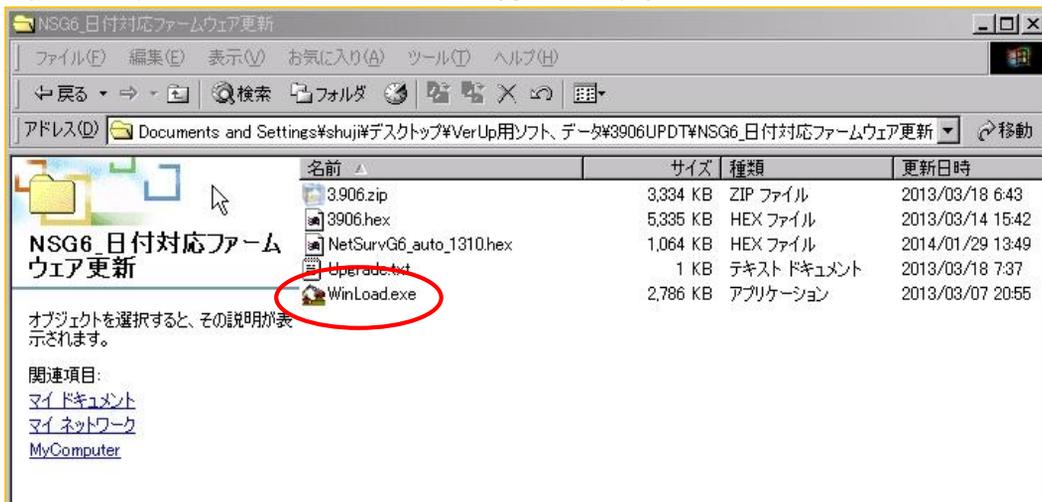
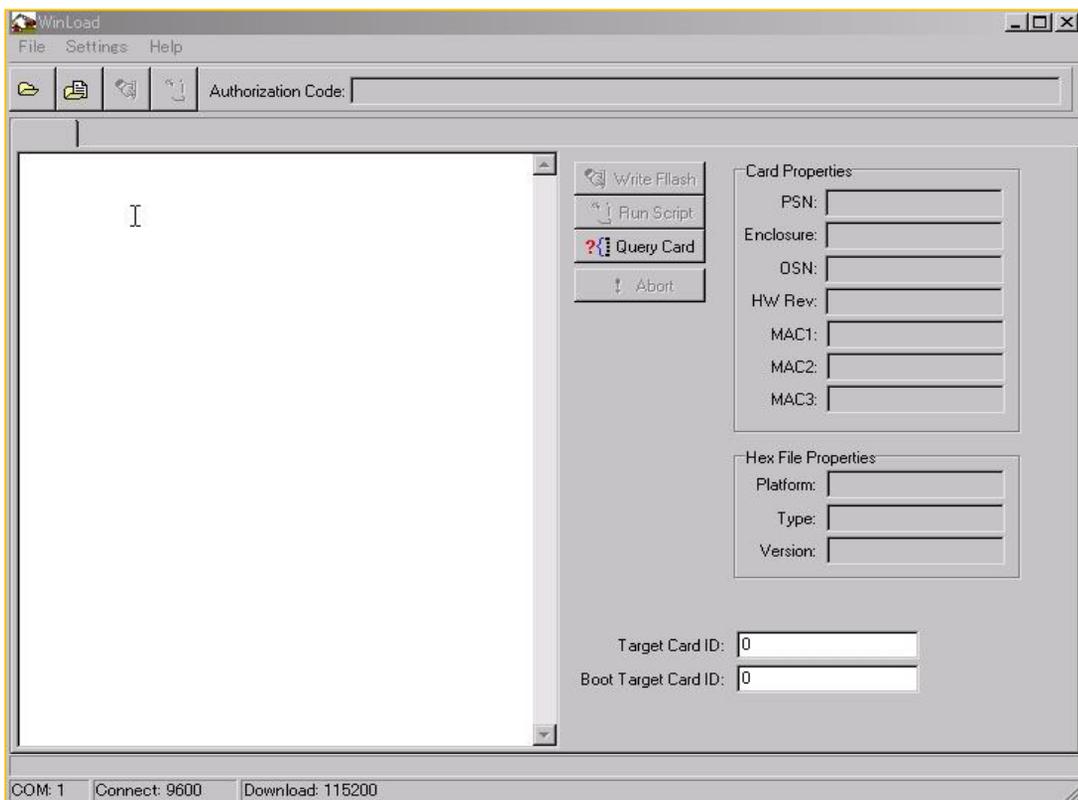


添付VerUp用ソフト・データファイルをPC上に解凍します。
下記ソフト、データが入ったファイルが得られます。

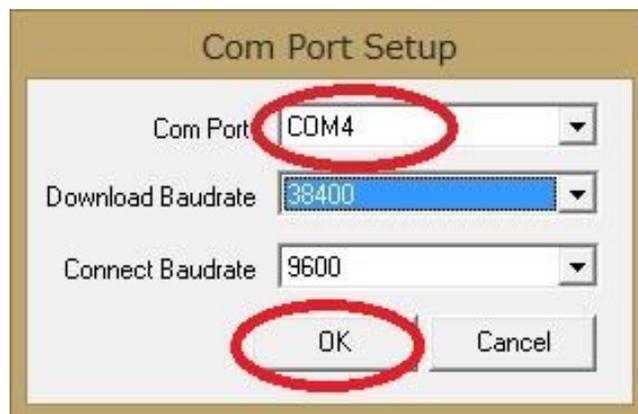
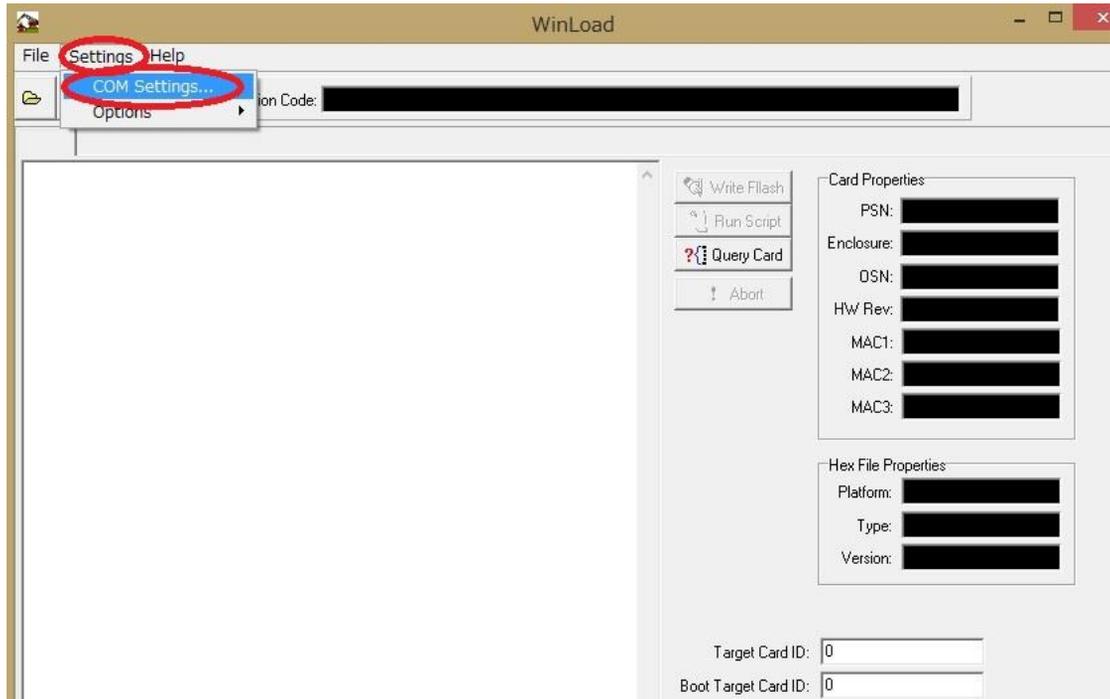


手順1. NetSurvG6のCOM2ポートを使用し、PC上にファイルを解凍保存したPCとを受信機-PC接続用シリアルクロスケーブル (NetSurv3000用Bluetoothケーブルでも代用使用できます) で接続し、受信機はバッテリー挿入もしくはAC電源アダプタ接続で電源供給できる状態にしておきます。

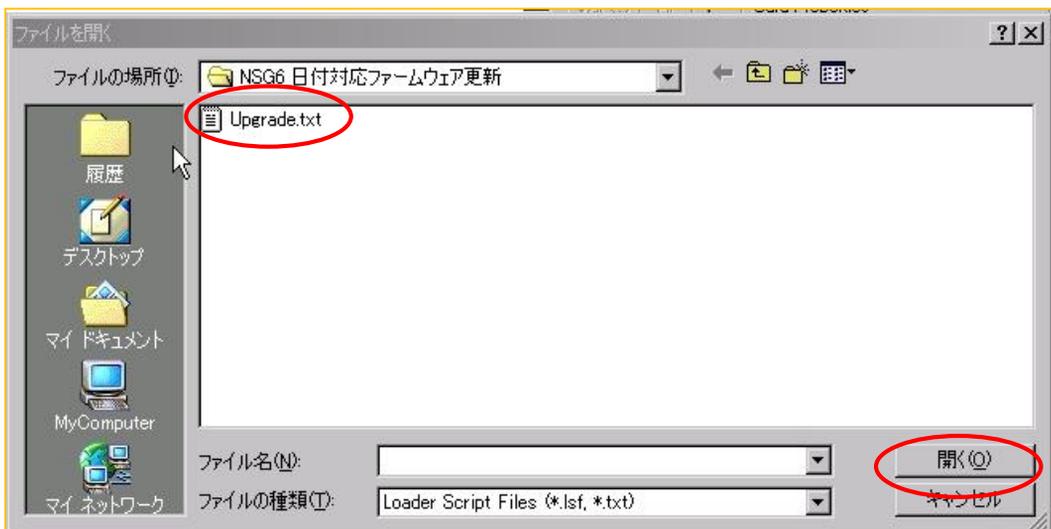
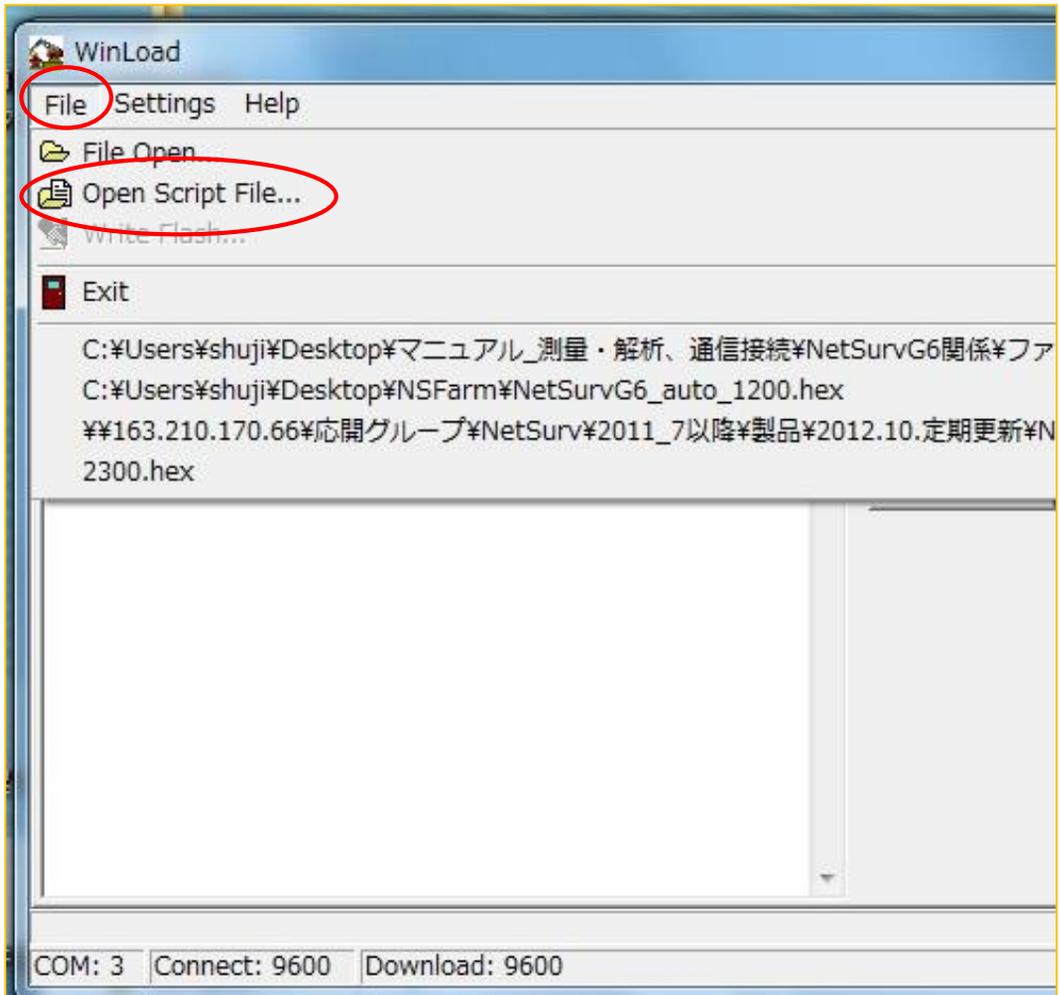
手順2. 上記PC上に解凍したファイル内のWinLoad.exeをダブルクリックしWinLoadソフトウェアプログラムを起動しますと下記画面が出ます。



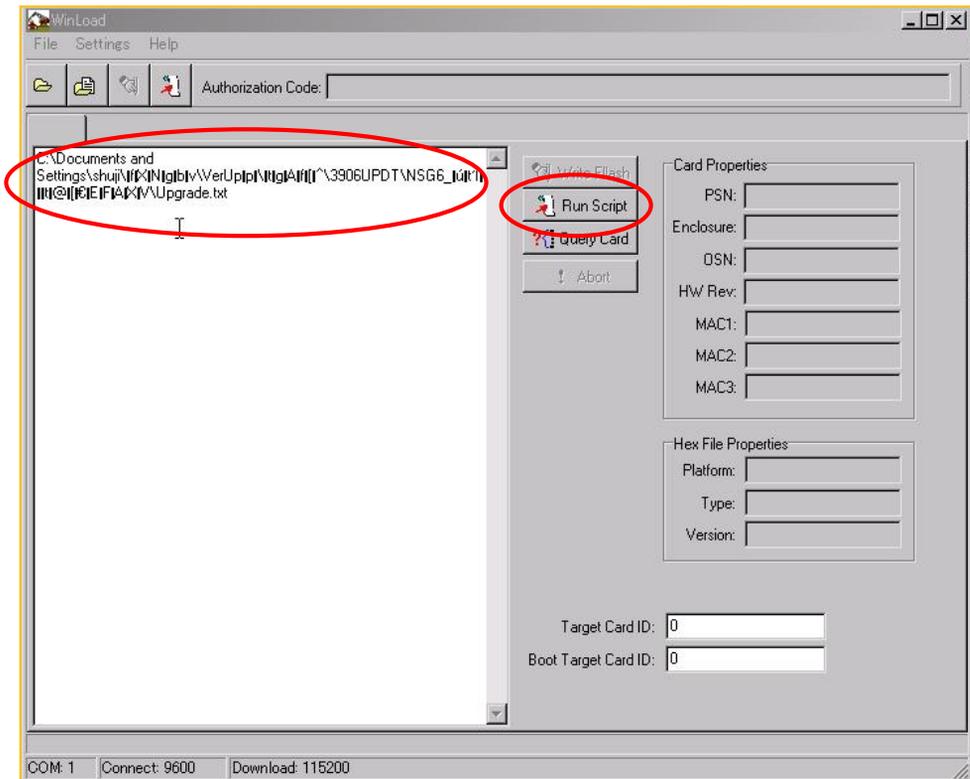
手順3. WinLoad画面のSettingsメニューをクリックしSettings内項目でCOM Settingsを選択し、Com Port Setup画面のCom PortでPC側のCOMポートを選択します。PC側のCOMポートの番号はお使いのPCの環境をお調べください。



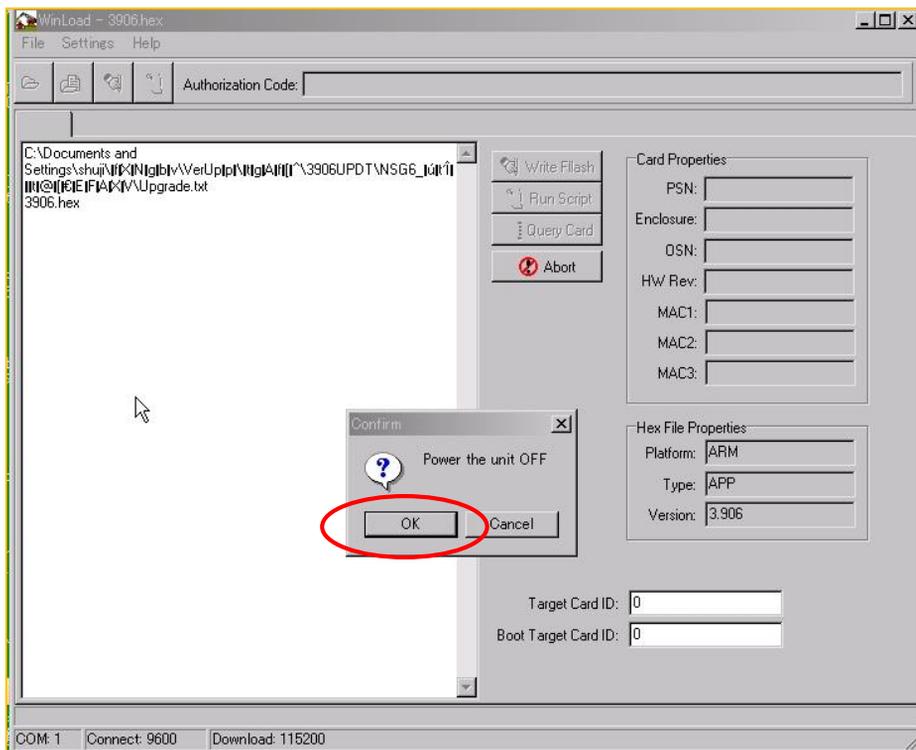
手順4. WinLoad画面のFileメニューをクリックしFile内項目でOpenScriptFile
を選択し、PC上に解凍したファイル内のUpgrade.txtを選択し開きます。



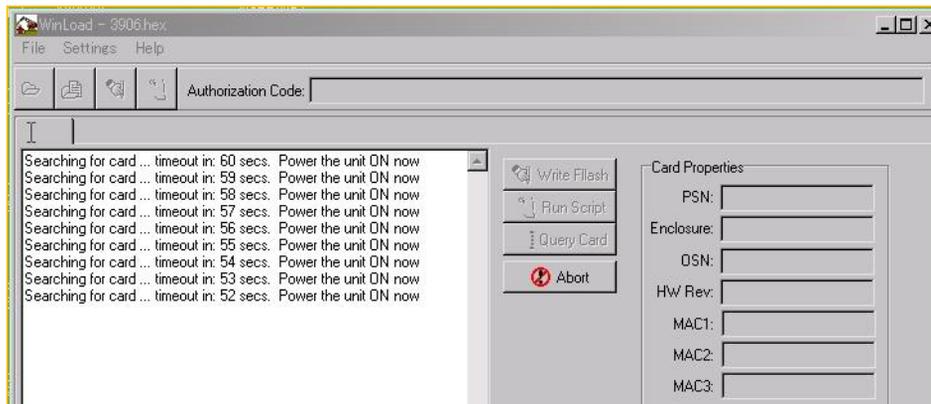
手順5. 下図のように選択したUpgrade.Txtが画面に表示されたら、RunScript ボタンをクリックします。



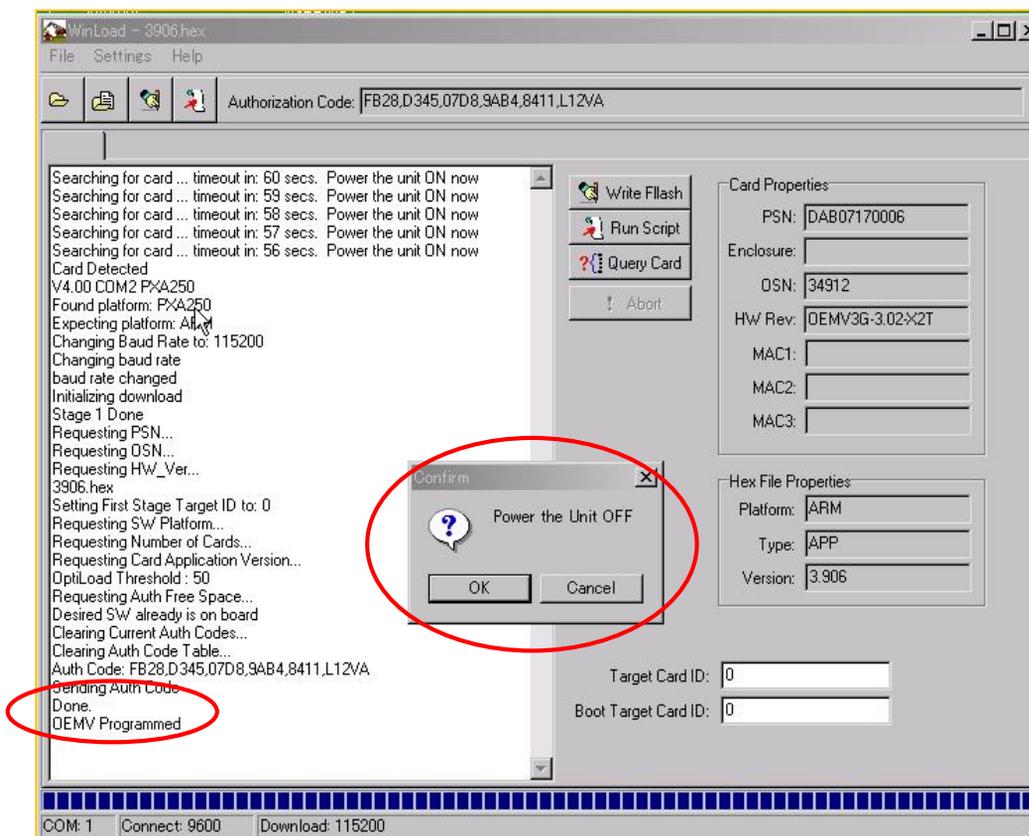
手順6. Power the unit OFFの小ウィンドウが表示されたらNetSurvG6の電源を切り(電源ONとしていた場合、電源OFFならそのまま)OK ボタンを押します。



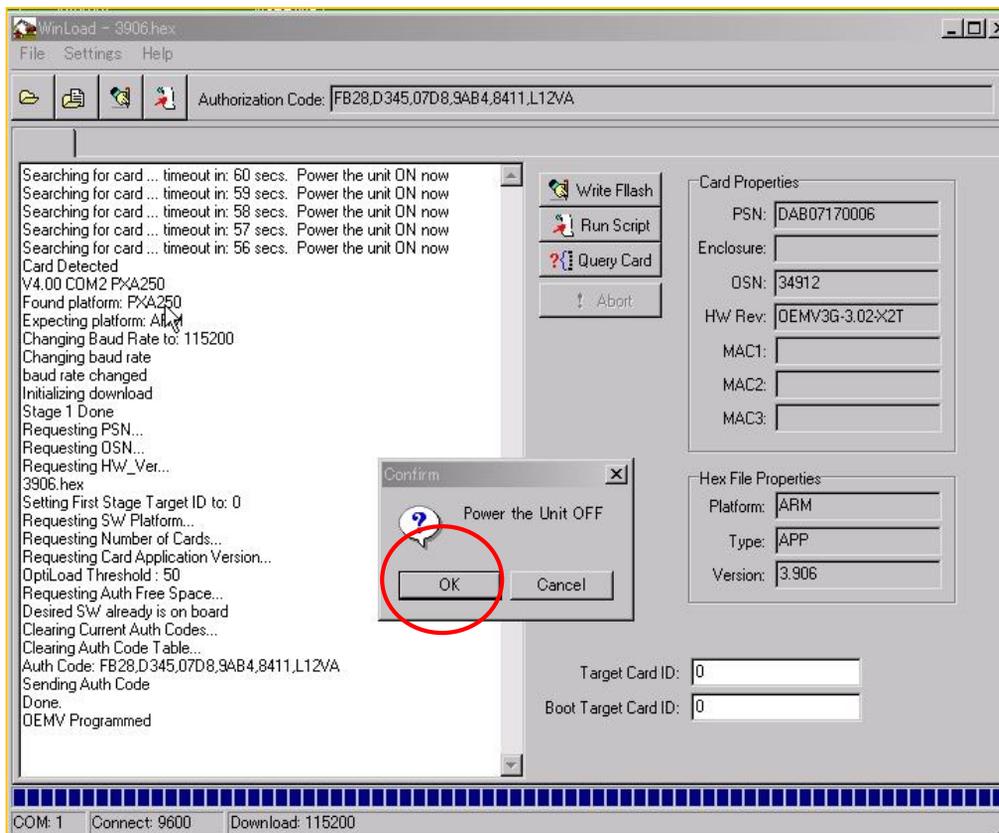
手順7.下図のようにSearching for card...timeout in ●●secsとカウントダウンが始まりますので、NetSurvG6の電源をONにします。



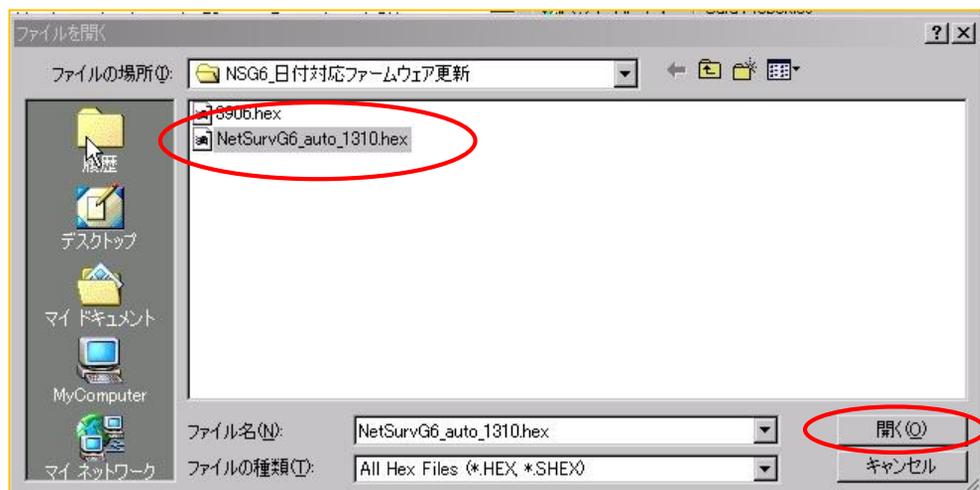
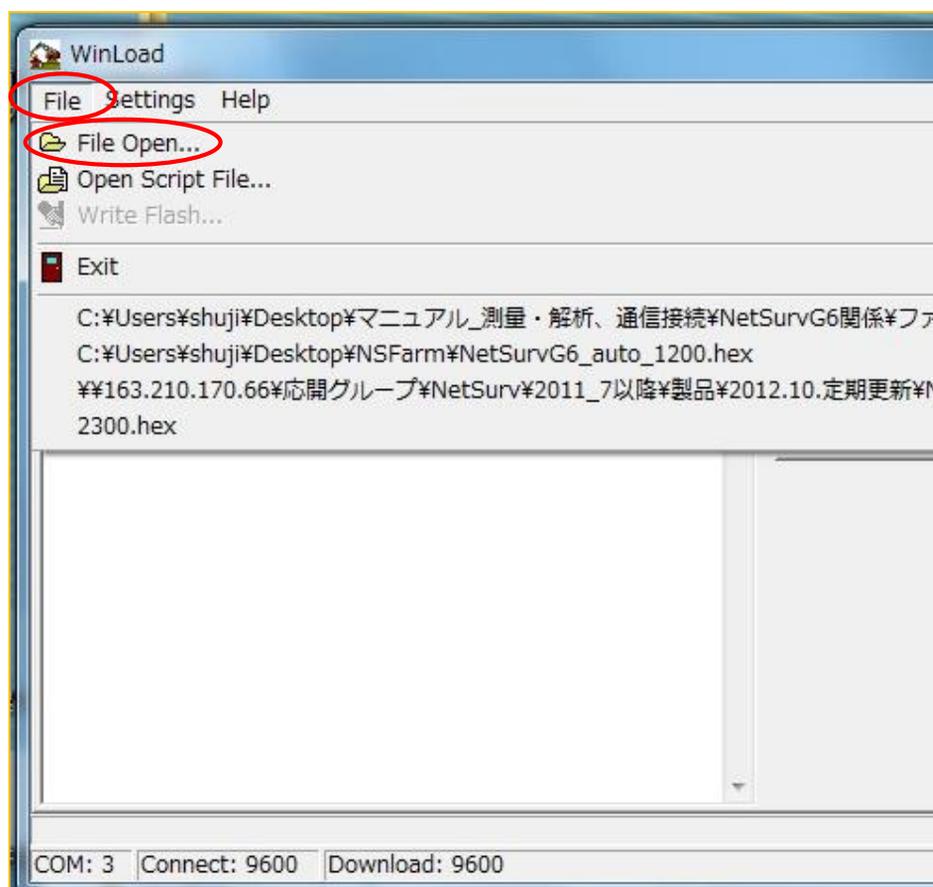
手順8.インストールが始まり、下図のようにDone OEMV Programmedと表示が出て Power the Unit OFFの小ウィンドウが出ればファームウェア更新完了です。



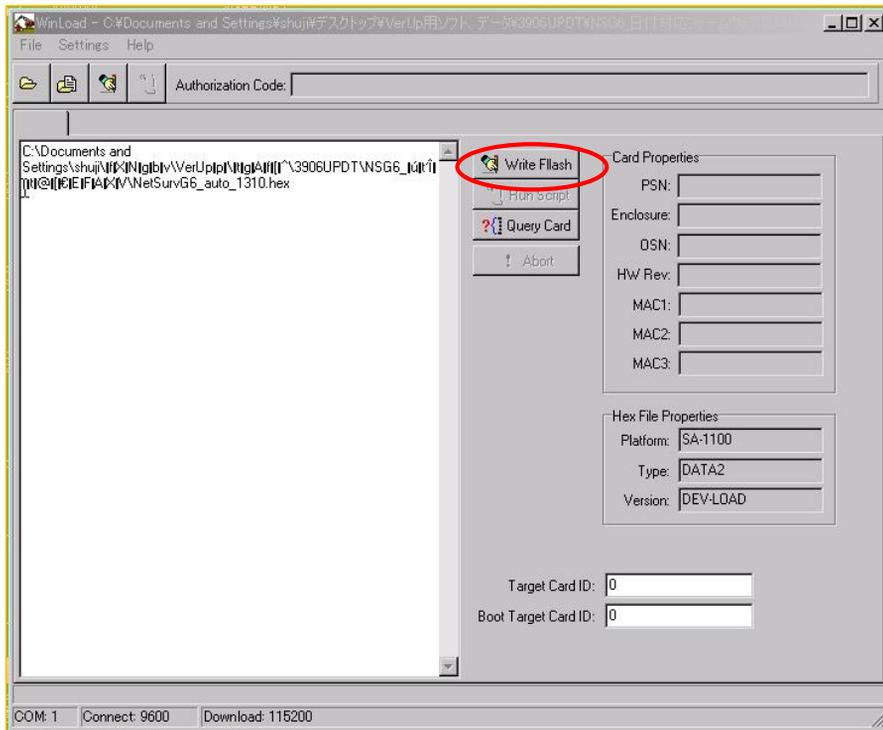
手順9.上記表示後 再度下図のようにPower the Unit OFF画面が出ましたら
受信機の電源を再度OFFにしてからOKボタンをクリックします。



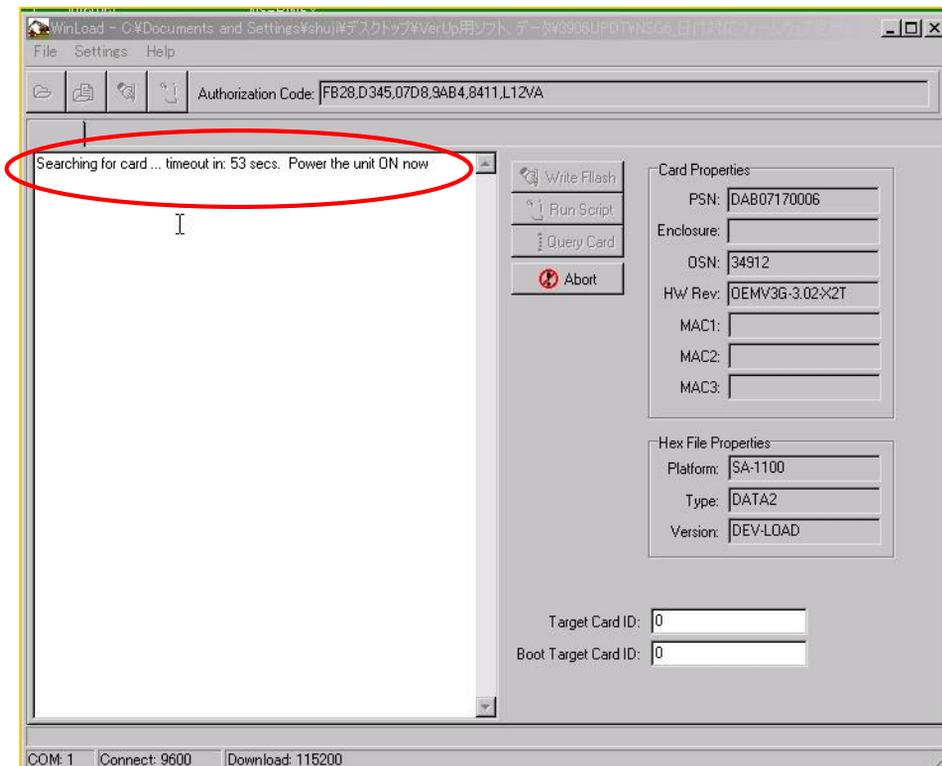
手順10. WinLoad画面のFileメニューをクリックしFile内項目でFileOpenを選択し、先にPC上に解凍保存したファイル内のNetSurvG6_auto_1310.hexを選択し開くをクリックします。



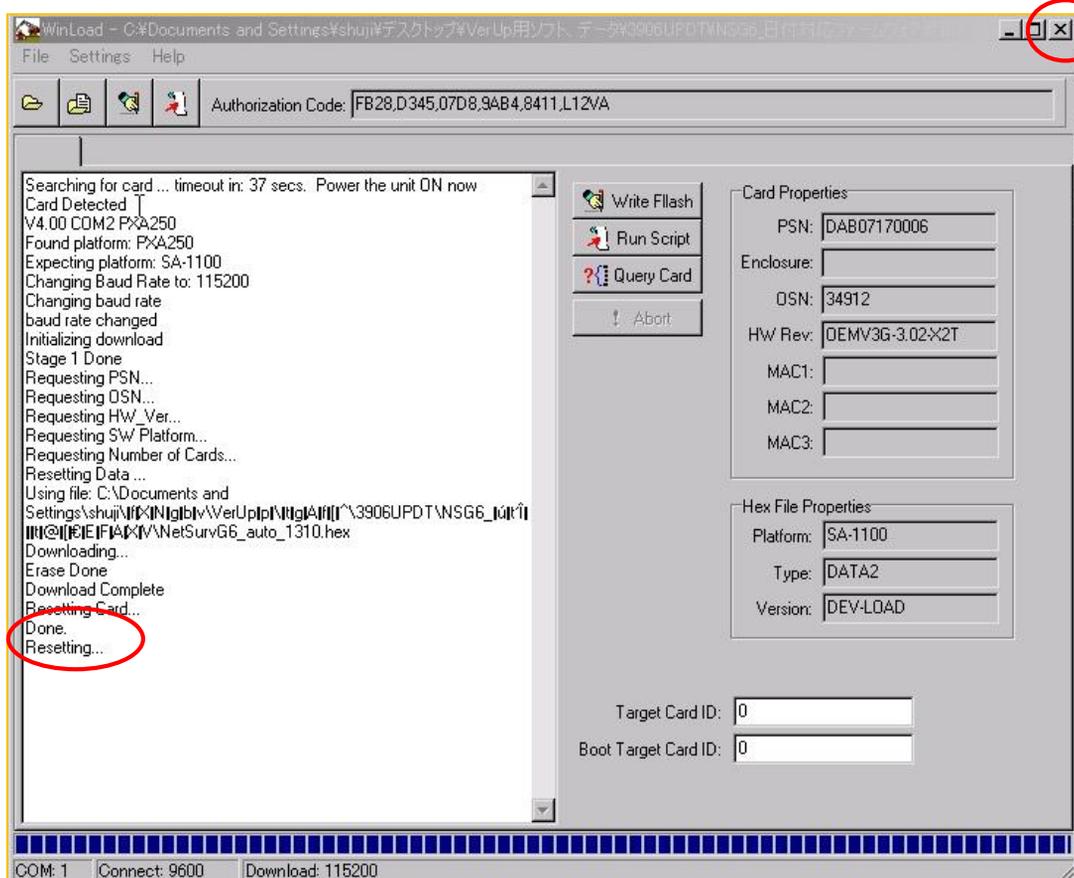
手順11.手順9で該当データを選択し開くを押すと下図のような画面表示が出来ますので、Write Flashボタンを押します。



手順12.下図のようにSearching for card... timeout●●secsとカウントダウンが始まりますので、カウントダウンが始まったらNetSurvG6の電源をONにします。



手順13.NetSurvG6受信機の電源をONにしますとインストールが自動的に始まり、下図のようにDone Resetting...と出ればインストールは完了です。×で終了させます



手順13.(VerUpインストール後の静止測量動作、観測データ日付確認)

受信機電源を一旦切り、アンテナを接続後に受信機電源をONにし受信機の初期化を行わせ、受信機初期化完了後10分程度待ってから静止測量を起動させ、正常に起動するか、観測開始で正常観測ロギングするか、観測終了後にファイル管理で観測日のファイルが正常日付で作成されたかを確認します。

※VerUp後の静止測量起動、観測開始で、静止測量開始に失敗しましたと出る場合には、アンテナ接続衛星捕捉状態で暫く置き、上記受信機電源OFF/ON、受信機の再初期化操作を繰り返し行ってください。